

阿蘇の自然を守り続けて

高村貴生さん(茗ヶ原)が自然公園関係功労者環境大臣賞を受賞され、11月17日、兵庫県公館(神戸市)で開催された「平成19年度自然公園ふれあい全国大会」の式典において、表彰されました。

環境省自然公園指導員として、永年にわたり自然保護思想の普及啓発及び自然保護活動などを25年間続けられたことや阿蘇の自然を保護し伝えることを目的とした団体の設立に関わったことなどが認められ、今回の受賞に至りました。

また、高村さんは阿蘇山遭難事故防止対策協議会委員として阿蘇くじゅう国立公園内における遭難防止のための登山道の点検や関係機関への情報提供を行うほか、熊本県自然ふれあい指導員などを務められ、阿蘇の自然を守るために尽力されています。



▶ミニバレーの部で優勝した浜ッチョ

白熱!阿蘇市民スポーツ大会



市民の健康・体力づくり及び市民間の親睦を深めることを目的とした第3回阿蘇市民スポーツ大会が11月24日、阿蘇体育館で開催され、ミニバレーの部に18チーム、ソフトバレーの部に9チームが出場し、熱戦が繰り広げられました。



◀ソフトバレーの部で優勝したボンバーズ1

大会結果

<ミニバレーの部>

優勝 浜ッチョ

準優勝 MMC

3位 なかよしこよし

<ソフトバレーの部>

優勝 ボンバーズ1

準優勝 きゃぴ×2Dチーム

3位 ボンバーズ2

「道づくり」に女性の声を届けています!

中九州・地域高規格道路推進期成会とともに地域高規格道路「中九州横断道路」の早期実現や地域づくりのため活動している、阿蘇の未知を考える女性の会(小笠原邦子会長)の皆さんが、揃いのハッピーをつくり、熱い思いを国土交通省など関係機関に届けています。

会は、一昨年2月に市内7つの女性団体で結成され、以後、道路沿線の市町村、特に隣接の大分県竹田市の女性の会との交流を盛んに行い、勉強会やフォーラムなどを開催しています。

また、全国の女性の会による「みちづくり緊急総決起大会」に参加して、直接霞ヶ関へ出向き国土交通省等へ請願するなど様々な活動を行っています。

11月22日には、隣接する竹田市荻地域の女性を含む期成会役員6人が本市を訪れ交流を行いました。

